

米子市公会堂シンポジウム

「米子市公会堂の未来を考える」

我が国を代表する建築家、村野藤吾氏の設計によって、1958（昭和33）年に竣工した米子市公会堂は、耐震診断の結果、基準値を下回る箇所が部分的に見出されたことにより、現在、その解体が懸念されています。そこで、その保存を訴え、今後の維持のあり方を考えるシンポジウムを開催します。

主催 日本建築学会中国支部

共催 日本建築家協会鳥取地域会、同島根地域会

後援 米子市公会堂の保存と早期改修を求める市民会議

日時 12月23日（木・祝）14：00～17：00

会場 米子コンベンションセンター 国際会議場（鳥取県米子市末広町294）

定員 400名

参加費 無料

プログラム（司会：藤木竜也 米子高専）

14：00 主旨説明

稲田祐二（日本建築学会中国支部鳥取支所長／米子高専）

14：15 基調講演

河東義之（小山工業高等専門学校名誉教授）

15：30 パネルディスカッション「米子市公会堂をどのように保存・維持していくか」

パネリスト

河東義之

兼松紘一郎（兼松設計、DOCOMOMO Japan 幹事長）

野田邦弘（鳥取大学）

小谷幸久

（米子市公会堂の保存と早期改修を求める市民会議代表世話人、鳥取県吹奏楽連盟顧問）

コーディネーター 熊谷昌彦（米子高専）

問合せ 米子工業高等専門学校建築学科 藤木竜也

E-mail : fujiki@yonago-k.ac.jp Tel : 0859-24-5180